

シチズン電子体温計

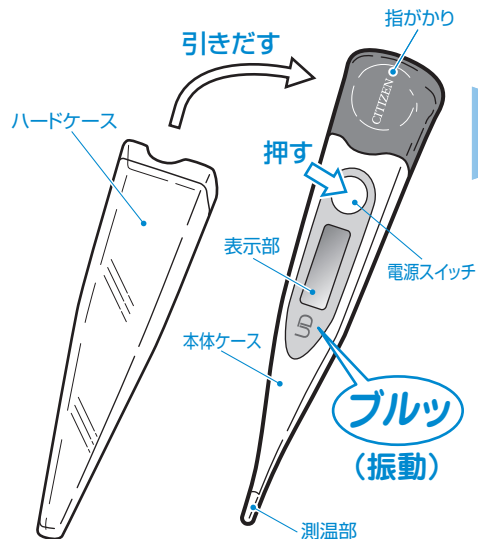
CT785V

CITIZEN
Micro HumanTech

CT785V : UD 振動 抗菌 防水

●ご使用前に必ずお読みください。本取扱説明書／保証書は大切に保存してください。

1 電源スイッチを約1秒押します。



「ブルッ」と本体が振動し、

00.00°C MR

動作確認表示に続いて、

L °C MR

°Cマークが点滅

L °C が表示

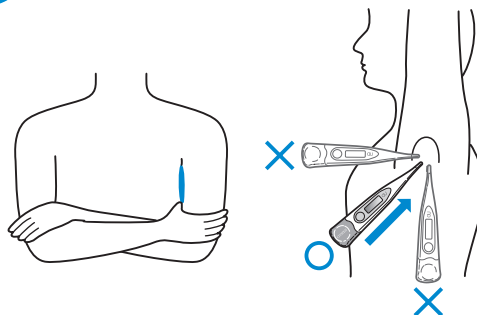
されたら検温を行ってください。

☆以前に検温を行った場合、00.00°C MR 表示の

後に前回の検温値 (例) 36.58°C MR

を2秒間表示後、L °C が表示されます。

2 わきの下の中央部に測温部をしっかりとて、わきを閉じます。



●わきの下の汗はよく拭いてください。

- ★本製品は舌下でも測れます。舌下温はわきの下の温度より0.2°C~0.5°C高いと言われています。
- ★運動、入浴、食事、お茶などのあと約30分間は検温を避けてください。
- ★検温前の周囲温度が32°C~42°Cの場合、その温度が表示されることがあります。その場合、電源を切り、測温部を水で冷やしてから、最初からお始めください。

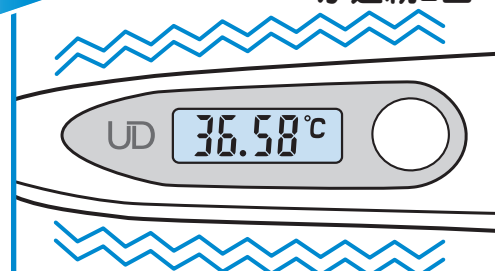
振動モニターモード

検温をする前に振動をモニターすることができます。電源スイッチを4秒以上長押しすると、検温終了時の振動「ブブブ、ブブブ、ブー」を確認することができます。

! 心臓の弱い方は、ご使用前に振動モニターモードで振動の強さをご確認してからご使用ください。

- ★本製品はEMC規格IEC60601-1-2:2001に適合しています。[EMC適合]
- ★本製品はJIS T 1140:2005に適合しています。

3 体温計が振動します。 "ブブブ、ブブブ、ブー" が連続2回



- 検温終了を体温計が振動「ブブブ、ブブブ、ブー」を連続2回」してお知らせします。(検温開始後約5分で振動します。ブザーは鳴りません。)
- より正確に検温するときにはわきの下で10分以上かける必要があると言われています。

4 電源スイッチを押し電源を切ります。



- 電源を切り忘れても、約30分後に自動的に電源が切れます。
- 続けて検温する場合は、いったん電源を切って、最初からお始めください。

◆ 保証規定 ◆

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
 - ご使用中、故障が発生した場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室へ、本証に現品を添えてお申し出ください。またはお送りください。
 - ただし、下記の場合は保証期間中でも有料修理になります。
 - ①ご使用上で取扱いの過誤(落としたり、強いショックを与えるなど)により発生した故障。
 - ②製品の改造、あるいは不当な修理により発生した故障。
 - 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 - 本保証書は再発行いたしません。大切に保存してください。
- 製造販売元 シチズン・システムズ株式会社 〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12 Tel. 042-468-4607

◆ 保証書 ◆ 持込修理

本書は、取扱説明書による正しい使用状態で、万一故障した場合に、本保証書規定に従ってお買い上げ後1年間は無料修理を行うことをお約束するものです。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用していただく場合がございますので、ご了承ください。

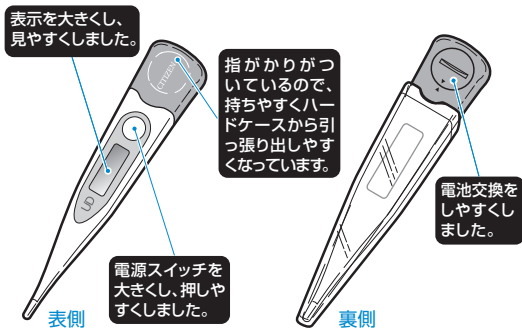
お買い上げ日	平成 年 月 日	ご住所	□□□-□□□□
ご芳名		TEL	()
お買い上げ店/住所		店名	(印)

製造販売元 シチズン・システムズ株式会社
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12
Tel. 042-468-4607

検査証: 本品は弊社の定められた検査に合格しております。

CITIZEN
Micro HumanTech

UD ユニバーサルデザインで使いやすさを



本製品は**ユニバーサルデザイン**の思想を取り入れ、より多くのお客様に安全でかつ簡単にご使用いただけるように心がけました。

ユニバーサルデザインの思想を尊重した本製品は、「あたたかさ」「やさしさ」をイメージしたフォルムやカラーで構成され、「わかりやすさ」「安全性」「使いやすさ」の身体的な部分に関わる機能を基本にしています。

製品の特長

- 体温表示は、読みやすい大きなデジタル表示です。
- 検温精度±0.1℃の**高精度**で、0.01℃の単位まで表示します。
- 電池1個で約1年(1回10分、1日2回使用の場合)使えます。
- 前回の検温値を自動記憶し、ご使用前に表示する**“前回値記憶機能”**をもっています。
- 電源スイッチを切り忘れても約30分後に電源が切れる、電源自動OFF機能つきの**省エネ設計**です。
- 検温終了を**体温計が振動**してお知らせします。
- **防浸(防水)タイプ**ですので、汚れた時や舌下での検温後などに水で丸洗いができて清潔にご使用できます。
- 本体ケースには**抗菌樹脂**を使用しています。

仕様

種類	電子体温計 一般用 実測式 防浸形	防浸(防水)性	JIS T 1140 : 2005の規定による
定格及び電源	DC1.5V 三電池(三電池:直流、LR44タイプ相当 1個)	付加機能	振動、前回値記憶、電源自動OFF
消費電力	0.5mW	電撃保護	内部電源機器 (人形: B形装着部)
電池寿命	約1年(ただし1回10分、1日2回使用の場合)	使用環境	周囲温度: 10~40℃ 相対湿度: 30~85%RH
体温表示	数字4桁+℃、表示単位0.01℃	保存条件	周囲温度: -20~60℃ 相対湿度: 95%以下
検温精度	±0.1℃	付属品	ハードケース 取扱説明書/保証書
測定範囲	32℃~42℃		
質量	約23g(電池含む)		
寸法	約28(幅)×141(長さ)×16(厚さ)mm		

※本仕様は、お客様にお断りすること無く変更する場合がありますのでご了承ください。
※本製品、及び取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの市区町村の方法に従って処理してください。
※取扱説明書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた修理、改造、再調整などについて、当社はその責任を負いません。

製造販売元 **シチズン・システムズ株式会社**
医療機器認証番号 219ADBZX00031000(管理医療機器)
CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

商品に関するご相談、お問い合わせは、弊社お客様相談室でお受けいたします。
受付時間: 10~17時
月~金(祝祭日、年末年始を除く)

0120-88-6295
フリーダイヤル
通話料金は無料です。



E-mail: support@systems.citizen.co.jp
http://www.citizen-systems.co.jp

取扱い上の注意

- 本体を修理、改造、分解しないでください。事故や故障の原因となります。
- 測温部などを噛まないでください。事故や故障の原因となります。
- 高温や直射日光の当たるところ、湿気の多いところ、ホコリの多いところなどの保存は避けてください。事故や故障の原因となります。
- 人の体温以外の検温には使用しないでください。お湯などの高温なものに使用しますと、故障の原因になります。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

お手入れ上の注意

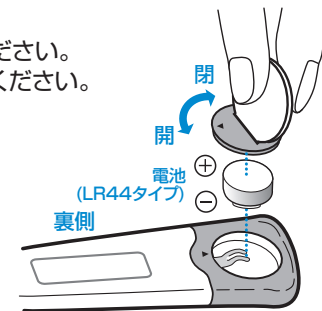
- 測温部を消毒する場合には、消毒用アルコールを含ませたガーゼ等で軽く拭いてください。また、測温部を長時間アルコールに浸漬したり、熱湯(60℃を越えるお湯)で消毒しないでください。故障の原因となります。
- ご使用後は必ず清潔にして(唾液や水分はよく拭き取って)付属のハードケースに保存してください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で汚れを落とした後、洗剤をよく拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。変質や故障の原因になります。

電池交換の方法と注意

- 電源スイッチを押して の表示が点灯したら、下記の手順に従って、新しい電池と交換してください。電池は電気店・時計店でLR44タイプ相当品をお買い求めください。なお、最初から入っている電池はモニター用ですので、1年未満で切れることもあります。

電池交換の手順

- ① コイン等を電池ケースの溝に入れ、反時計回りにまわしてください。
- ② 電池ケースが上にせり上がってきますので、手で取り外してください。
- ③ 古い電池を取り外してください。
(ピンセット等の金属類は使わないでください。)
- ④ 電池の⊕側を上にして、新しい電池をセットしてください。
※新しい電池を入れたときに、まれに電源スイッチを押しても表示しない場合があります。そのときは、電池を取り出し、しばらく経ってから(5分以上)、再度、電池をセットしてください。
- ⑤ 電池ケースの向きに注意して、電池ケースを挿入後コイン等で時計回りに、▼印の合うところまで回してください。



- ご使用済みの電池は、環境保護のため正しく処分してください。
- 電池はお子様などが飲み込まないように充分注意してください。万一飲み込んだ場合、ただちに医師に相談してください。
- 長時間使用しない場合、電池は取り外して保管してください。

検温が出来ない時は

故障と疑われる場合には、まず下記の項目について点検をお願いします。それでも正常に作動しないときは、表面の保証規定をお読みの上、修理・サービスをお申しつけください。

こんなとき	点検するところ	直しかた
電源スイッチを押しても何も表示しない	電池が正しく入っていますか?	“電池交換の方法と注意”を参照して、正しく入れ直してください
	電池が消耗していませんか?	新しい電池に交換してください
正しく検温できない	測温部がわきの下、舌下からはずれていませんか?	電源スイッチを入れ直し、再度検温してください
温度が低い	検温時間が短くはありませんか?	検温開始から5分以上検温してください
振動しない	電源スイッチON/OFFで振動を確認してください	もう一度測り直してください